

第一章 研究目的と方法について

第一節 研究目的

教育訓練はあらゆる側面からの訓練生理解に基づいて実施されるべきであるという観点より、すでに訓練生の素質に関する調査研究を報告した。¹⁾

しかし、青少年である訓練生の理解は素質など訓練生の生得的要因のみでは充分とはいいがたく、訓練生個人をとりかこんでいる環境的要因に関する調査研究が必要と考える。しかるに、訓練生の環境的要因に関する研究は従来ほとんど行なわれていなかった。

そこで、本研究は環境的要因のうち、最も教育訓練に関連が深いと思われる訓練生の家庭環境の特性について実体を解明しようとするものである。

今回の調査で明らかになったことは次の諸点である。

1. 訓練生家庭の経済的情况
2. 訓練生保護者の職業的情况
3. 訓練生保護者の学歴的情况
4. 訓練生の家族構成に関する情况
5. 訓練生保護者の職業訓練への期待

なお、家庭環境的要因のうちで、教育訓練に関連する文化的特性、心理的特性については今後の研究にゆずった。

第二節 調査方法と調査対象

総合高等職業訓練校2年課程の第1学年在籍者に対して、質問紙を配布し、保護者に記入依頼してほしい旨を説明して自宅に持ち帰ってもらい、一週間後に回収した。

調査時期は昭和45年10月である。

調査対象総高訓は全国総高訓から選定した14ヶ校であり、総高訓ごとの調査人数は第1表のごとくである。

調査人数は総計1,202名であり、そのうち1,040名が中卒訓練生であり、162名が高卒訓練生である。

なお、集計処理はコンピュータFACOM230-25(大阪総高訓)を使用した。

第1表 総高訓別調査対象者数

総高訓	調査人数
02	132
03	120
05	92
06	79
07	88
08	50
09	96
11	77
14	90
15	125
16	86
18	43
19	91
20	34

1) 訓大調査研究部：総高訓生の素質調査 調査研究報告書第21号，1970

第三節 調査項目

本調査は家庭環境諸要因のうちでも主として、外的事項にかかわるものを明らかにしている。その調査項目は次のごとくである。

なお、この項目は昭和45年10月の国勢調査内容に準じて選定している。

- | | | |
|------|--|--------------------|
| 調査項目 | | 1. 住宅の種類 |
| | | 2. 部屋の数 |
| | | 3. 1人当りの畳数 |
| | | 4. 勉強部屋の有無 |
| | | 5. 保護者の職業内容、兼業の有無 |
| | | 6. 家族の構成 |
| | | 7. 両親の有無、年齢 |
| | | 8. 保護者の収入 |
| | | 9. 経済的生活状況(生活保護家庭) |
| | | 10. 文化的施設・備品の有無 |
| | | 11. 保護者の学歴 |

※ 家庭環境調査用紙

職業訓練大学校 調査研究部

<お願い>

この調査は職業訓練で学んでいる青少年の家庭の状況を調べ、教育訓練の科学的な基礎資料を得るものです。ご両親と子供さんと一緒に相談しながら、ご記入ください。

ご迷惑はかけません。正しくありのままにお答えください。

<問1> あなた(保護者)は、現在どこにお住みですか。

	市	町
県	郡	村

<問2> あなた(保護者)のご職業はなにですか。

職業名		仕事の内容 (くわしく)	
-----	--	-----------------	--

<問2-2> あなたは兼業をなさっていますか。(兼業している, いない) ※○印をつけてください。

兼業職業名		仕事の内容 (くわしく)	
-------	--	-----------------	--

<問3> あなた(保護者)の年収, 月収はおよそどれくらいですか。

年収		円	月収		円
----	--	---	----	--	---

<問4> あなたのお宅の世帯全体としての年収，月収はおよそどれくらいですか。

年収	円	月収	円
----	---	----	---

<問5> 農業経営の場合，あなたのもっている田畑の面積はどれくらいですか。

田	畑	山	なし
---	---	---	----

<問6> お宅のご家族は何人ですか。

人	子供	男	人	女	人	生徒と保護者との続柄	例えば 長男
---	----	---	---	---	---	------------	-----------

<問7> お父さんの最終学歴をご記入ください。

--

<問8> (訓練生の両親の有無)つぎのいずれかに○印をつけてください。

1. 両親とも健在 2. 父親のみ 3. 母親のみ 4. 両親ともいない。

<問9> 訓練生の両親の年齢はいくつですか。

父親	才	母親	才
----	---	----	---

<問10> お宅はつぎのどの種類ですか，○印をつけてください。

1. 持家 2. 給与住宅(会社の寮，借上げ住宅) 3. 民営アパート
4. 賃貸住宅(公営住宅，公団住宅，アパート) 5. 借家 6. 間借り

<問11> お宅の部屋の数はいくつですか。

室

<問12> お宅の1人当りの畳数は何畳ですか(洋室や板敷きの場合も畳数にしておいて教えてください。)

畳

<問13> 訓練生の勉強部屋はありますか。(ある，ない)

<問14> 訓練生は家庭で平均何時間ぐらい勉強しますか。(しない)

--

 時間

<問15> あなたの最近の経済的暮らしむきは次のどれですか。○印をつけてください。

1. らくである。 2. まあまあらくである。 3. 普通である。 4. いくらかくるしい。
5. とてもくるしい。 6. とてもくるしいので生活保護をうけている。

<問16> 次にあげる文化施設，備品で，あなたの家にあるものに○印をつけてください。

1. ラジオ 2. テレビ 3. カラーテレビ 4. ステレオ 5. 自家用自動車 6. オートバイ
7. クーラー 8. 電気冷蔵庫 9. 電気洗濯機 10. 自転車 11. 電話 12. 風呂

訓練生氏名		保護者氏名		総高訓名		専攻科名	
-------	--	-------	--	------	--	------	--